

2022年3月4日

## 一般財団法人三重YMCA 2022年度事業計画書

【計画期間：2022年度～2024年度】

### §1 意義

一般財団法人三重YMCAは、キリスト教精神をもとにしつつ、宗教、国、政治、人種などの枠を超えて、課題にある青少年の痛みを受け止め、彼らが個人として、また社会人として課題に向き合い、解決していく力をもった人に成長すること願い、そのために必要な諸活動を営む社会教育団体である。

また、高齢化社会にあって、彼らが高齢者になっても、そのおかれた環境のなかでポジティブに生きることができることを願い、ウェルネスを諸活動に置く。

※「ウェルネス」とは、各人が、与えられたその状況の中で、自らの潜在的な可能性を最大限に求める生き方です。身体的健康、精神的健康、知的健康、情緒的健康及び社会的健康のそれぞれについて、これらがより良い状態へと統合され、より望ましい人となることを目標とするものです。

#### 【年間聖句】

「ひとびとは東から西から、また南から北から来て、神の国で宴会の席に着く。」  
(ルカによる福音書13章29節)

### §2 経営理念（ミッション・ステートメント）

三重YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづき、次の使命を果たすための活動を展開します。

- 1 すべての人が、生涯をとおして人間らしく成長することを願い、ボランティアの育成と共に学び合う教育に力を注ぎます。
- 2 お互いの人権を尊重し、共に生きる福祉社会と、すべての生命が守られる環境の実現に努めます。
- 3 歴史に学び、互いの文化を理解し、正義と平和のために、世界の人びとと共に歩みます。
- 4 常に何が正しいのかを、共に考え、話し合い、実践する社会の実現をめざします。

### §3 経営ビジョン

一般財団法人三重YMCAとYMCA幼稚園は

- 1 人々が集う場となっている
- 2 弾ける笑顔にであう場となっている
- 3 人々が行きたい場となっている

### §4 経営目標（2022～2024年度）

楽しい、魅力あるYMCAとなる

### §5 重点施策（2022年度）

- 1 情報発信を強める
- 2 プログラムの見直し、多様化をはかる
- 3 退会者をゼロにする
- 4 財団法人設立40周年行事を行う（1983年3月財団法人として認可）

## § 6 2022年度の具体的計画

### 1 情報発信を強めるために（参加者の拡大を目指して）

- (1) 法人契約の携帯電話機を購入する。  
時間外、休日の問い合わせに答えられるようにし、サービスを向上する。
- (2) LINEの「公式アカウント」を使い、財団法人・YMCA 幼稚園の情報発信を行う。  
また、Facebookによる発信内容を充実する。
- (3) ホームページの充実をはかる。  
プログラムごとにQ&Aの形で、学ぶ目的、達成目標等を記載し、参加者の受講意識に訴える。

### 2 プログラムの見直し、多様化をはかるために

- (1) 英検クラスは、各級の開設を行う。  
小学で4級、中学で3級、高校で2級合格を目指す。
- (2) 英数クラスの成立を目指す。
- (3) 参加自由形のクラスをスタートする。
  - a 期間は1年とし、週1回、月4回開講する
  - b テーマは、週ごとに異なる内容（連続性をもった）とする。また、月1回地域探訪を入れる。
  - c 授業料は、回数券方式とし、自由な参加ができるクラス運営を行う。
- (4) 四日市大学ボランティア部との協働を目指す。

### 3 退会者をゼロにするために

参加者募集時、プログラムの目的、目標、公の試験活用による達成度判定等を明確にし、参加者の受講意識を高める。  
また、定期的な参加者へのフォローを行う。

### 4 設立40周年行事に向けて

内容を固め、実施する。そのために、実行委員会をおく。

## § 7 2022年度収支予算書（案）

資料1のとおり

以 上